



山田たかゆき



絆・人・輝け！



2012年、絆のもとに團結された人々の手によって多くの困難が着実に前進していくことを願います。皆さまと共に明るい未来を実現するために私も全力で努めてまいります。

昨年より板橋区は、平成23年度補正予算を編成して被災地支援と防災施策を早急に実施しています。区議会議員の一人として区の危機管理体制の再構築を注視して参ります。

一方で「公助」である行政計画には限界があります。私の住むマンション群サンシティは、1800戸5000名を超える住人がいます。発災時には想定を上回る避難者が避難所に集まるでしょう。各避難所の在り方を再検討しながらも、ご家庭で日頃から備えて頂く必要があります。

「元氣な町づくり」のために、取り組むべき課題を今年も進めます。商店街活性化では、商店街と住民の連携が不可欠だと考えます。高齢化が進む中で、「最寄り商店街の再生」、について皆さまと共に取り組んで参ります。

板橋の新たな魅力の創出を行います。美術館学芸員の職歴を生かして、文化芸術の振興を進めます。特に障がいやハンディキャップのあるアーティスト（アール・ブリュット）の作品発表の機会を板橋区で創出します。障がいについて理解を深める新しい「福祉×文化芸術」政策を実施します。

また、区民の健康維持のために生きがいづくりに取り組みます。各種スポーツ団体と協力して、気軽に参加できるイベントの開催と内容の充実に努めます。

今年も日本を元気にするために、地域を元気にするために、皆さんの力を貸してください！



※公職選挙法にて、区議会議員の年賞状の郵送は禁止されております。区政報告を以って皆さまへの年頭のご挨拶とさせていただきます。

都市建設委員会視察（新潟県）

7月

7月20日、21日と都市建設委員会の視察に行ってきました。

長岡市と新潟市です。長岡市では防災シビックコア事業の説明と現地視察しました。

シビックコアとは、政府施設、地方行政施設、民間施設を一体的に整備していく都市計画です。

関連性の強い施設をアクセスの容易な場所に集中的に整備することで住民の利便性を高めることを目的とします。

逆に関連の低いもの、中心市街地になくても良いものを分散させることも限りある土地活用には大切です。

具体的なマスタープランを各市町村長が策定して、国土交通局の都市整備局が審査、調整をして各事業に盛り込まれるのが事業の流れです。

大規模なシビックコア事業を行うには横串の調整が大変です。板橋区大山区や上板橋地区の再開発事業の参考になる視察となりました。また、長岡市は防災を柱にした全国

でも珍しいシビックコア事業のため、災害対策事業としても大いに勉強になりました。

平成19年の中大震災の教訓を生かして策定されたマニュアルをお願いして頂きました。『物資調達・救援物資対応マニュアル』です。本文に「救援物資は（中略）送っていたいただいた善意であるにもかかわらず、送る側の善意が被災地では必ずしも生かせる形になっていないことを、被災地としてきちんと発信していかなければならない。（中





座学にて①
1日目は
部会幹事
会校庭芝生
日本芝草学
評議委員、
本芝草学会
生です。(日
山田茂秋先
た。講師は

芝の入門講座と②芝の管理概
要を講義いただきました。2
日目は東京都農林総合研究セ
ンター芝生試験圃場(立川)
で研修でした。試験センター
では21品種の芝生がターフに
なっており実物を確かめるこ
とができます。暖地型の芝生
それぞれの特徴を解説しても
りました。
小学校校庭の芝生化の実現
ができるように今後とも課題
を一つ一つ前進させていける
ように努めます。

芝生リーダー養成講座参加

9月

第3回議会定例会

9/21・11/7

校庭芝生化の勉強会

8月

8月、東京都の助成事業の
校庭芝生化について勉強会を
させていただきました。事業
内容について説明をさせても
りました。お集まりいただ
いた皆さんから多様な意見を
寄せていただきましたのでさ
らに調査を進めます。



長崎平和祈念式典出席

8月

8月9日、板橋区議会を代
表して式典に参加をさせて頂
きました。
生憎の強い雨も開始時刻に
はびたりと止みました。セミ
が力の限り鳴く、蒸し暑い陽
気のもと長崎に原爆が投下さ
れた同時刻11:02には黙祷を
捧げました。「平和」を想い、
強く祈る、貴重な経験をさせ
て頂きました。
原爆死没者名簿登録者数
(平成23年8月9日現在)
155,546人



理体制の強化や町づくりのた
めに、視察経験をしっかりと
生かして参ります。

都市建設分科会(決算委員会)

10月

都市建設分科会にて「平成
22年度決算」について質疑を
行いました。

私は「交通安全啓発」、「自
転車撤去と返還」、「災害に強
い街づくりのためにがけ、擁
壁、ブロック塀の危険箇所是
正」などを取り上げました。

この分科会では、都市整備
部、土木部所管の施策につい
てチェックするものです。
チェックすることは「決算の
妥当性」です。言い換えると
「事業内容に対して予算が正
しく使われているか?」とい
うことになります。

22年度の決算書に従って
チェックします。チェックす
ると言っても、様々な視点や
方法があります。●他年度と
の比較、推移を見る。●他区
の同様の事例等と比較する。
●予算規模と決算規模を比べ
る。●事業内容に注目する。
数字に注目する。●区民や世
間の感覚とズレていないか、
国や都との整合性があるか問
う等です。
質問事項と要旨は以下で

す。

- ①交通安全啓発事業に関して
②事業概要
- ③決算の内訳
- ④平成21・23年度の交通事故
発生件数
- ⑤課題と対策
- ⑥交通事故安全運動参加人数
における算定の根拠と経緯
- ⑦取り組みと特徴

(答弁者 交通安全課長)

交通安全啓発事業は、「春
の……」、「秋の……」とい
うように私たちにとって身近に
耳にする機会があります。事
業内容と効果について質問し
ました。毎年度、反省をして
課題を把握しなくては質の向
上は望めません。
今後も啓発活動は推進する
べきと考えますが、板橋区の
実情を反映させた、啓発事業
を行うべきという主旨の発言
をしました。

②「1」災害対策における危険
なげ・擁壁に対して

⑦アクセスの良い保管所
(答弁者 交通安全課長)

交通安全課の努力によって
駐輪場の整備は進んでいま
す。放置自転車も対策も継続
されています。同委員会でも
長い間議論されてきた議題で
もありません。
そこで少し視点を変えて撤
去されて保管されている自転
車の返還率や処分にかかる経
費について質問しました。放
置自転車を取り締まる一方
で、返還率を高めることで保
管収容所の効率的な運営を推
進することを要望しました。

⑤緑化推進における保存樹木
に関して

①管理剪定助成額増の可能性



- ①現状認識と対策
- ②危険判断基準
- ③部署指導の根拠
- ④集中する地域
- ⑤「2」ブロック塀に関して
- ⑥危険な場所の判定方法
- ⑦指導方法

(答弁者 都市整備部参事)

区内危険箇所の発見と是正
を防災への関心が高まって
いる今こそ対策のスピードを早
めるべきと意見を述べまし
た。独立した構造物であり、
がけや擁壁よりも是正が行い
やすいブロック塀についても
対策を進めることを要望しま
した。発災時の転倒防止、避

②樹木保存に対する区の姿勢
(答弁者 みどり公園課長)

「みどり文化のまち、板
橋」を掲げる区にとって緑化
政策は力を入れるべき政策で
す。管理剪定助成を現行の方
式から、二段階方式へ拡充し
たいと意見を伝えました。樹
木は成長するほど手入れが困
難になり、コストもかかります。
管理剪定助成にI種、II
種として、樹木を大きく育て
緑化推進に対する区民気運の
醸成策を提案しました。

その他「自転車利用のルー
ル推進に関して」、「南館建て
替え時における各所管の役割
について」、「水上バス事業に
おける土木部の役割について」
の質疑を行いました。



災害調査特別委員会視察

9月

災害調査特別委員会で「東京都防災センター」、「有明の丘基幹的広域防災拠点施設」、「そなエリア東京」（防災教育施設）を視察しました。

「そなエリア東京」は体験型の防災学習施設です。大震災に巻き込まれたと仮定して発災から72時間を生き抜く知恵を学びます。ニンテンドーDSを使用しながら災害時にとるべき対応を解答しながら館内を歩きます。臨場感あふれるサバイバル体験を行うことができます。被災した建物を再現したコーナーがあります。自分の家や町が被災した



時の光景を実際に思い浮かべるきっかけとなりました。多くの方が体験して、災害時の知恵を学んで頂きたいです。

「東京都防災センター」の視察を行いました。BCP（事業継続計画）の東京都の取り組みを東京都の総務局総合防災部の職員にご説明いただきました。備蓄物資の説明も受けました。①どのような物資が、②どこから③板橋区のごに届けられるのか、質問をしました。BCPが発動した時にどのように都と区が連携するのかとても大切なことです。

東京都では、2日目には災害用の備蓄物資を届ける計画です。しかし発災時は、輸送経路が確保するのに時間がかかることは容易に想像できません。家屋倒壊や道路の崩壊、液状化も予想できます。また、乗り捨てられた車が通行を妨げる場合も多いでしょう。ガスマンが損傷し、ガス漏れが起こっているところもあるでしょう。火災が発生している

ことも想定できます。食料、水を各家庭で備蓄することの重要性を再認識しました。

内閣府所管の「有明の丘基幹的広域防災拠点施設」を視察しました。

本部会議室とオペレーションルーム、普段は立ち入ることができない場所です。本部会議室は、52席、オペレーションルームは186席。どちらも巨大なモニターが正面に用

サンシティ祭

10月

中台三丁目地域のサンシティ祭が10月23日に開催されました。雨天が心配されましたが、無事に開催できて良かったです。私は来賓の坂本たけし板橋区長のご案内役をしました。サンシティ祭オーブンニングでは坂本たけし区



意されていて、発災時には、首相官邸などとテレビ会議が可能となっています。

施設は震災対策、液状化対策を講じているとのことですが、しかし施設周辺の液状化が起こった場合には施設に人員を参集させるのが困難となります。適切な人員を配置することができなくなる可能性があります。臨海部の防災施設は本当に機能するのか改めて検証が必要です。

長がご挨拶されました。公務多忙の中、熱心にブースを見て回り、サンシティの皆さんと交流をされました。サンシティ祭の取り組みや、日頃地域で活躍されている皆さんについて知って頂く良い機会となりました。

第4回議会定例会

11/21~12/16



おねがい

日々の活動はブログでも報告していますので是非ご覧ください！

編集後記

息子が1歳になりました。一緒に童謡を聞いて体を動かして遊びます。

ニコニコしている様子を見るだけで気持ちがほぐれます。「パパ」と呼び、「立ち歩き」で近寄る日ももうすぐです。私も区議として1年目。息子に負けないようにしっかりと成長して歩みを進めます。仕事も子育てもどちらも全力で頑張ります！



1歳になりました！

山田貴之事務所

〒174-0064
板橋区中台3-27-サンシティD棟605号室
TEL&FAX 03-6906-4547
Blog <http://ameblo.jp/yamadatakayuki1976/>
Twitter yamada_takayuki
Facebook Takayuki Yamada
E-mail desk.yamada@gaea.ocn.ne.jp

皆さまのご意見・ご要望を是非お寄せください。